

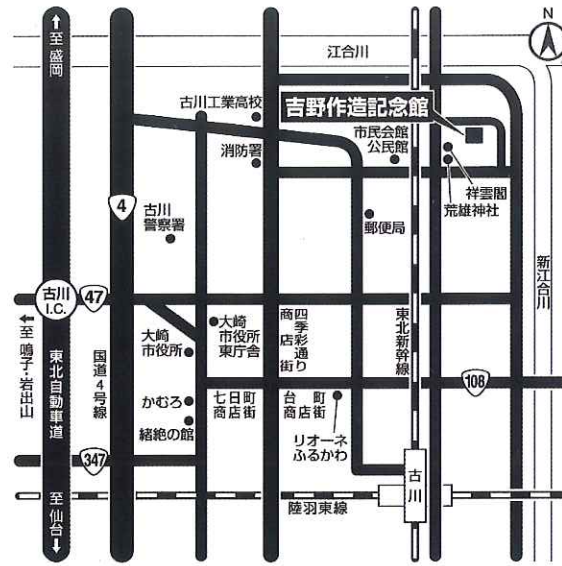


大正デモクラシーの旗手 吉野作造

博士は、1878（明治11）年1月29日現在の大崎市古川十日町で生まれた。東大教授だった博士は、日本の政治の在り方が欧米に比べてあまりにも後れていることを憂い、政治は国民をもととするよう主張し、天皇制は認められた上で、国民から離れた元老や枢密院は廃止、貴族院や軍部などの特権を抑え、国民の選ぶ議会が中心となって、政党内閣の首相のもとで国民の意向をくみ、国民の幸せを目指す政治を実現すべく、抑圧にめげず力説した。このような博士の民本主義の主張は結局、敗戦という大きな犠牲の上で初めて日本国憲法で実現するのである。思えば博士は、戦後のこの憲法を40年も前に先取りし、国を愛い国を愛した偉大な先駆者であった。

博士は反対しつづけた満州事変のさなか、1933年（昭和8）3月18日55歳で亡くなられたのである。

（分責 祇園寺 信彦）



ご利用案内

◆常設展

個人 大人320円、高校生220円、小・中学生100円
(260円) (160円) (80円)

◆企画展

個人 大人500円、高校生300円、小・中学生200円
(400円) (200円) (100円)

* () 内は20名様以上の場合の団体料金となります。
企画展料金は常設展の観覧料金を含みます。

《開館時間》

展示 / 9:00~17:00

会場貸出 / 9:00~21:00

《休館日》毎週月曜日（祝祭日の場合は翌日が休館日）

《年末年始》12/29~1/3

《駐車場》80台完備（荒雄公園合同駐車場をご利用下さい）

《アクセス》

東北新幹線および陸羽東線、高速バスの場合

➔ 古川駅より徒歩約15分

東北自動車道の場合

➔ 古川ICより車で約15分



出張講座 | 吉野作造巡回展 | 会場貸出



大正デモクラシーの生誕地

吉野作造記念館
YOSHINO SAKUZO MEMORIAL MUSEUM



指定管理者：特定非営利活動法人 古川学人
〒989-6105 宮城県大崎市古川福沼1-2-3
TEL 0229-23-7100 FAX 0229-23-4979
E-mail yoshino-npo.fg@blue.ocn.ne.jp
<https://www.yoshinosakuzou.info/>

吉野作造記念館

検索



こせんがくじん

古川学人

郷土・古川に思いを寄せた
吉野博士の雅号

（みちゆかざればいた）
路行かざれば致
（らすことなき）
らす事為さ
（ざればならず）
ざれば成らず



吉野作造顕彰碑

- 題字 長谷川如是閑
- 吉野作造のレリーフ 齋藤 素巖（吉野作造の娘婿）
- 碑文 河村 又介（吉野作造の門弟）
- デザイン 牧 恒夫





常設展示室の見学

吉野作造博士の功績や人間像などをわかりやすく、5つのコーナーにて紹介。

- プロローグ
吉野の生涯を、世界・日本の動きと対照させながら概観。
- アカデミズムの人・吉野作造
政治学者・歴史家としての吉野を紹介。
- ジャーナリズムの人・吉野作造
吉野の政治・社会運動との関わりを言論人・啓蒙家の側面から紹介。
- インターナショナリストとしての吉野作造
国際主義者としての吉野をキリスト教信仰や中国・朝鮮理解などに重点をおいて紹介。
- 宮城と吉野作造
思想形成のもととなった郷土との関わりや家族構成などを紹介。



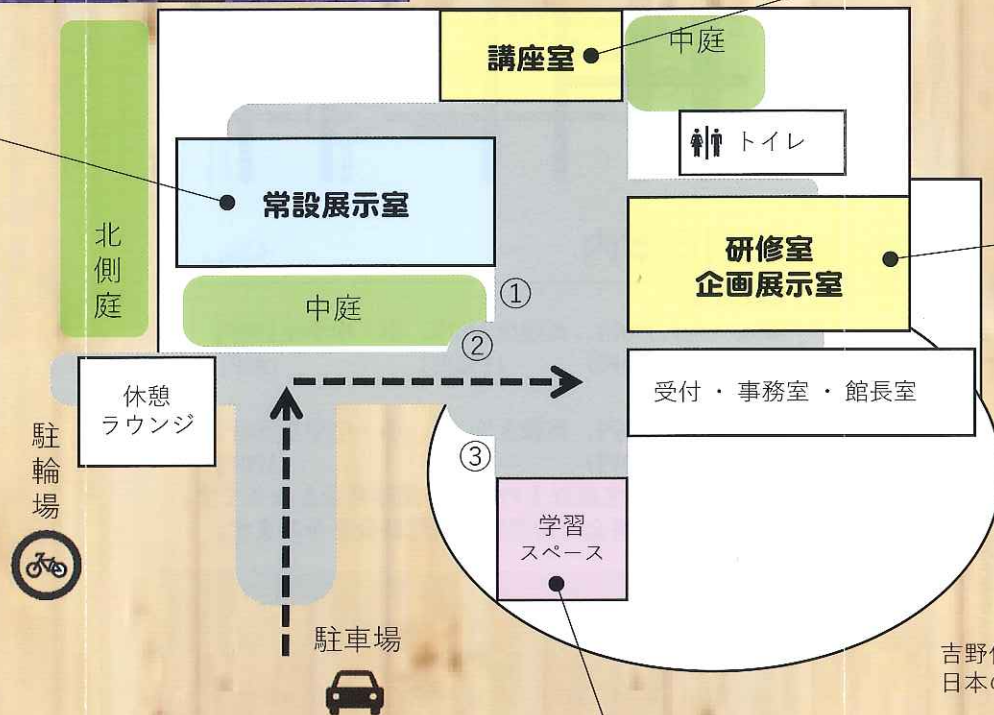
大正と現代、そして未来への架け橋。

世界を知り、日本の未来を憂い、
たたかい続けた吉野作造。
彼の足跡をたどれば、これからの日本の姿が見えてくるかもしれません。

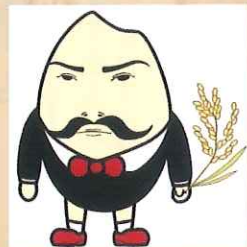
会場貸出中

講座室
講座・会議で使用する場です。
30名程度

研修室・企画展示室
講演会や企画展で使用する場。
研修室90名・企画展示室130名



吉野の生涯を描いた映像鑑賞 「我らが同時代人 吉野作造」 (約20分)



吉野作造記念館公式キャラクター
日本のお米と民主主義を守る紳士
ライ造くん
(ライス+吉野作造)

展示解説 要予約

お客様の知りたいテーマや出身地域見学の所要時間などご要望に合わせてオーダーメイド出来ます。

学習スペース

勉強・研究する場として利用できます。



受付 インフォメーション

入館券のお買い求め、会場のご利用等の各種受付。ポストカード(150円)、クリアファイル(260円)、一筆箋(320円)等のグッズ販売もしています。

その他

- ①コインロッカー (無料)
- ②飲料用水 (無料)
- ③喫煙所 (屋外)